

令和 6 年度

第 1 回

自己評価委員会報告書

於：令和 6 年 7 月

学校法人長野県理容美容学園

長野理容美容専門学校

第1回 自己評価委員会報告書

日 時：令和6年 7月23日（火） 10：30～12：30

場 所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者名：(学園) 嶋村理事長・百瀬副理事長・桐山事務局長

(学校) 松林校長・柏原教務主任

【審議検討事項】

1. 令和6年度自己点検・自己評価について、中間報告

令和6年度中間報告として、教育理念の3項目・学校運営3項目・教育活動の5項目・学修成果4項目・学生支援6項目・教育環境3項目・学生募集と受け入れ3項目・法令等の順守2項目・社会貢献2項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告。

評価4を、今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

今後の課題

- ① 学校管理システムの構築→10月校長主任会にて提案し具体化していく
- ② 国家試験学科対策の強化

中項目の捉え方として、両校差があるが、各校の特色として自己評価へとつなげてほしい。

学校組織の在り方として、両校で意見を出し合い、箇条書きにして優先順位をつけて検討して欲しい。

今年度も引き続き、生徒募集に力を入れてほしい。

2. 令和6年重点目標について、中間報告

中間報告として、現時点で令和6年度重点目標の実施状況の報告

重点目標① 【 教育活動 】 ●生活習慣の基本

「素直な心」

自ら進んで声掛けや、挨拶のできる生徒もいるが、こちらから声掛けしても、反応しない生徒も数名見受けられる。また、言い訳や指導に対して反感をもつなど、素直な心で聞けない生徒も多い。心のこもった挨拶や相手を思いやる行動、感謝の気持ちや素直な心を育むことができるように繰り返し伝えていきたい。

「美しい環境」

掃除が嫌いで、なるべく楽をしようと隠れて携帯を触ったり、担当場所ではないからと人任せにする生徒が多い。担任が清掃指導についていないとやらない。

何より質が高い清掃をしていき、気づき清掃を徹底させ、終わっていない人、困っている人はいないか周りを見て行動できるよう常に声掛けを徹底し習慣づける。また、手伝ってほしいと自身から助けを求めたり、指示したり効率のよい清掃時間にしていくことも大切だ。整理整頓はまずは下校時の自分の机回りの整理整頓を心がけていきたい。

「社会貢献」

夢プロジェクト、ながの祇園祭など、自主的に参加したいという生徒がいることが素晴らしいと思う。

新しい取り組みができ良かった。学校外での活動で得られる学びも多いのではと思う。

重点目標② 【 教育環境の整備 】 ●安心して学べる環境

美容科では選択授業、シャンプー&ヘッドスパ、ビューティビジネス科ではブライダル授業において、高級感あふれるホテルでの実習授業が行われ将来に結びつく授業内容だった。

美容の世界を夢見て入学した生徒に各々が何を目指し何に興味があるかを把握し、伸ばしていける環境を作りたい。生徒が好む仕事だけが美容の仕事ではないので、どうアプローチしてどう教えるかによってほかの技術にも興味を湧く授業にしていきたい。

学則にかかわることや、近隣からの苦情、交通ルール違反などの行為があった。

失敗しないように気を付けること、迷惑をかけないように気遣いをすることは人生でとても重要なこと。失敗に着目せず、今までの頑張ってきた良い行いや行動が、過ち、ミスにより消し去られるような結果だけをみての指導はしない。時に人の失敗や過ちも許し、受け入れられるような人であってほしいと願う。

重点目標③ 【 学生募集 】

●学生会など学生の自主的活動を促す

今年度のOC係は人数制限をなくし、係をやりたいという生徒が集まっているだけあって、とてもスムーズによく動いてくれていた。高校生を迎える姿勢が非常に良い。引き続きサポートしていきたい。オープンキャンパスとSNSと高校生への関りが多い生徒が多くみられ、結果的に学校募集に支援されている状態である。

「質問箱」を設けたことによって、今の高校生が長美に対してどのようなことに興味や不安があるのかなどもわかるのでこれからも続けていきたい。

また、広報係もインスタを毎日投稿していて、しっかり受け継がれている頼もしさがある。

広報係はOC係との連携でより良い発信をしていきたい。

●卒業生・業界との連携

長野コレクション、夢プロジェクト、職業体験による中学生来校など地元の美容学校として興味関心はあるように思える。生徒が外部と関わることは、生徒自身の仕事のイメージにも繋がり、やる気にも繋がっている。

いかに県外に美容希望者を出さぬよう、産学連携で支援サロンとの連携も積極的に行いたい。ホームページのリニューアルやweb出願の体制などまだまだ検討の余地があると思われる。少子高齢化であることから、SNS等にも力をいれてこれからも積極的に行っていきたい。

今後、令和7年2月までに重点目標についてと課題についても、結果を出していきたい。

3. 学校関係者評価委員会より報告

- ・令和5年度自己評価報告
- ・令和5年度重点目標の実施報告・課題の説明
- ・令和5年度重点目標 ①教育活動 ②教育環境の整備 ③学生募集
- ・令和6年度実施目標 ①教育活動 ②教育環境の整備 ③学生募集
- ・学校関係者評価委員より提言 各項目・重点目標について

以上が、学校関係者評価委員会にて検討した事項の報告

学校関係者評価委員の報告が、第三者評価になっていくので、今後活かしていく。

4. 教育課程編成委員会より報告

- ・令和5年度自己評価報告
- ・令和5年度重点目標の実施報告・課題の説明と、令和6年度の重点目標
- ・令和5年度学校関係評価委員会報告
- ・令和5年度 カリキュラムとシラバスについて
- ・職業実践専門課程における教職員研修
- ・生徒の様子及び業界から

以上が、教育課程編成委員会にて検討した事項の報告

5. 次回 第2回自己評価委員会 令和7年2月20日（木）10：30～（松本校）
令和6年度自己評価まとめ